

花と緑と水のまち

広報

みまた

6 2003.June
No.394
平成15年6月1日

蛍、舞う

せせらぎの中。淡く澄んだ光は、軌跡となって語り掛けてきます。

特集

- ◎石造物に込められた三股の歴史 ————— 2p
- ◎みんなで考えよう「市町村合併」Vol.3 ————— 4p
- ◎「三股町障害者総合支援センター」を開設 ————— 5p



「みまたの石造文化 続編」編集委員
(三股町文化財保存調査委員)

川原 勝さん

石造物の劣化は避けられません。何とかして現状を「資料」として残さなければと、調査、編集に一貫して「正確さ」にこだわりました。振り返り「大変」の一言ですが達成感も大きいものとなりましたね。掲載した石碑の多くに「後世に残す」という内容が記され、先人の意思を強く感じます。本書を手に石造物に触れ、当時に思いを巡らせてもらえればうれしく思います。



仁王像(金剛力士像一昨形-) 1783(元文3)年3月

場所/梶山城南麓 説明/阿耨二体のうち昨形。仁王像は寺門によく見られるが本像も同様で、その目的は「伽藍(がらん)の守護神」として造立された。明治期の焼失発掘により右手は欠落し面体も無残につぶされている。(みまたの石造文化 収載)



田の神像 1917(大正6)年

場所/長田大野長原 説明/田の神像は、「タノカンサー」など親しみをこめて呼ばれているように庶民信仰の代表的なもので、農耕の神として豊作祈願の対象とされてきた。(みまたの石造文化 続編 収載)



舟形一石双体浮彫座像 1590(天正18)年10月

場所/勝岡騎骨堂敷地内 説明/道祖神である。道祖神はさまざまな信仰を含んでおり、旅の神、道の神ともいわれている。また、村の入口や峠にも祭られていることから境を守る神としても信仰を集めたようである。(みまたの石造文化 収載)



石碑(三股開拓の碑) 1921(大正10)年12月

場所/山王原稲荷神社 説明/三股建設50年を契機に地元住民が相談して、三股創設の由来を記して後世に伝える目的で建立された。現在は背面のほうに刻られている。当地にはこの碑の説明板が教育委員会により設置されている。(みまたの石造文化 続編 収載)

「みまたの石造文化 続編」を刊行

「広く伝えたい」

長く残したい」

石から聞こえる、古人の声

石碑や石仏などの文化財「石造物」は町内に400基以上が残されていますが劣化は止まりません。現状を「資料」として後世に伝えたい。明治以降の石造物156基を調査しまとめた「みまたの石造文化 続編」が刊行されました。

写真/日露戦争従軍記念碑(山王原・稲荷神社境内) 1907(明治40)年2月建立

「石造物が語ること、伝えたい、残したい。」

文化財資料には古文書や建物などさまざまな形態がありますが、「石造物」はそこに建てられた由縁が色濃く残される、言わば地域性の強い文化財という特徴があります。

地域の記念すべき出来事を記した「石碑」や、豊作や無病息災を願った信仰の対象にしたりした「石像」は、誰もが見やすい場所に建てられています。そこには、当時の人々が広く親しまれることを願ったり、長く残そうとしたりした意図を強く感じることが出来ます。

古いものは約450年前、室町時代の建立です。地域に根ざしその象徴として建てられた石造物には、「広く伝えたい、長く残したい」という当時の人々の思いそのものが込められていると言えないでしょうか。

400基以上が残存。しかし崩壊の危機も...

町内に残る石造物には「田の神さあ」と呼ばれ親しまれる「田の神像」、三差路に建てられた魔よけの意味が込められたとされる「石敢当」など九州特有のものほか、「石碑」や「石仏」など400基以上が残されていると言われています。しかし政治的背景が原因となっており、その多くが失われた時代もありました。明治初期に行われた「廃仏毀釈」はその一例です。梶山城を舞台にした戦で亡くなった北郷久秀らを用

慎重に清掃し、写真を撮影、文字や形を読み取り調査カードに書き写す。根気のある地道な作業が繰り返されました。中には正確を期すため、拓本をとり判読するという作業も行われました。同会による貴重な調査結果は町に寄贈され、編集作業を経た3月、発行に至りました。

次の世代へ響かせよう、古人の声を。

石造物をはじめ文化財の価値やその重みは、現代に暮らす私たち一人ひとりで異なります。しかし、今を生きる誰にも等しく示されている事実が一つだけあります。それは、ただ消滅を待つのみ石造物が目前にあるということ。

彫り上げ刻み込んだ時の「広く伝えたい、長く残したい」という古人の声は、「みまたの石造文化 続編」を通して伝え残され、次代へとその声がさらに響き渡っていくのです。

た寺、四徳山大昌寺跡に「仁王像」が残されていますが、人為的に顔面がつぶされ無残な姿となつてしまっています。

一方、本町でも多く見られる「砂岩」や「凝灰石」を素材とした石造物は劣化が早いといわれます。長年風雨にさらされ磨耗したりコケやカビで侵されたりして、碑文が読めなくなるほか石像の輪郭さえあいまいになつていくものも少なくありません。

「三股郷土史研究会」と「みまたの石造文化 続編」

町内の石造物の存在を、そして込められた思いや史実を後世に資料として伝える「みまたの石造文化 続編」が3月に発行されました。これ

には三股郷土史研究会(今村照男会長 38人)が深く関わっています。これに先立つ平成5年3月、同会は創立10周年を記念し「みまたの石造文化」を発行しました。収載されたのは江戸時代以前の石造物195点。会員たちの地道な調査の集大成は貴重な資料として残されました。同会は今年発足20周年を迎え、明治以降の石造物についても引き続き伝え残そうと「続編」の発行を企画。同会会員13人が調査員となり平成9年から約2年をかけて、156基の調査を行ったのです。

2人一組の調査は周囲の草刈りから始まります。雑草が覆い近づくことさえできない石造物もあるのです。

「みまたの石造文化 続編」

B5判231ページ
価格/1,500円(予定)
販売数/389部(予定)
発行/三股町
編集/三股町教育委員会
三股郷土史研究会
■問い合わせ 生涯学習課文化係(文化財担当)
☎52-1111(内線195)



■問い合わせ
福祉保健課社会福祉係
TEL52-1111(内線165) FAX52-4944
三股町障害者総合支援センター(三股町社会福祉協議会)
TEL52-1246 FAX52-8194

4月に始まった、障害者への「支援費制度」では、利用者がサービスの選択をできるメリットがある反面、自己責任も伴っています。より良いサービスの提供を目指し、障害者の相談に応じたり福祉制度を紹介する「三股町障害者総合支援センター」が、老人福祉センター内に開設されました。

「障害者総合支援センター」を開設
4月から身体障害者や知的障害者への福祉サービスが、「支援費制度」のもと提供されるようになりました。利用者本位の制度を進めることで、障害者の皆さんの自立や社会参加、また幅広いサービスで生きがいづくりを実現する目的をもっています。これまでも大きく違うのは、利用したい施設や受けたサービスを選ぶことができる点です。しかし生活上で本当に必要なサービスと、本人や家族が利用したいサービスとは必ずしも一致しません。目的実現のためには、利用したい方がサービスに関する相談を気軽にできることや、個々の状況を正確に判断した上で適切なサービス計画とその実践を支援する体制づくりが欠かせません。そこで障害者の皆さんの身近な窓口となる「三股町障害者総合支援センター」が開設されることになりました。同種の支援施設としては宮崎市内、延岡市、都城市に次いで県内4番目、町村では初の設置です。

具体的活動として
三股町障害者総合支援センターは老人福祉センター内に設けられ、支援員が配置されています。障害者や障害児、その保護者などを対象に次のような事業を行ってまいります。

- ① 障害者福祉サービスの利用援助
- ② 在宅福祉制度の紹介、申請援助
- ③ 社会資源を活用するための支援
- ④ 施設や教室、ボランティアの紹介、住宅改造や補装具の相談
- ⑤ 社会生活力を高める支援

◎特集 活用ください 障害者総合支援センター

② 20代女性/
合併してプラスになること、マイナスになることを住民に明確に教えてほしい。何らかの方法で伝えてほしい。

③ 30代男性/
合併することに反対ではないが合併したことで「10になる町」と「11になる町」が出てくるのではないかと不安。何がかわるのか分からない。とにかく町の活性化につながるのなら良いと思う。この不景気の中、期待はできない。

④ 50代男性/
合併は目先の金銭的な獲得にとらわれず、長期を展望し、誰もが安心してかつ快適で充実した毎日が暮らせる町を目指して「合併して良かった」と言われる合併を願っている。

⑤ 70代女性/
反対。きめ細かなサービスができないと思う。

北諸任意協、検討が続いています
5000人アンケートも実施
1月25日の北諸地域任意合併協議会(以下、北諸任意協)発足から4カ月が経過しました。

北諸任意協では4回の協議会をはじめ、幹事会や専門部会で合併協議項目の調整案を検討。今後は「合併をした場合、合併をしなかった場合」の財政シミュレーション、試算や将来構想の策定などを行う予定です。

また、3月には各町の住民1000人ずつ計5000人を対象に「北諸地域の将来のまちづくりに関する住民アンケート調査」を実施しました。結果は「任意合併協議会だより」に掲載されるほか、三股町では、8月以降に各地区で実施予定の住民説明会で詳しく報告することになっています。

今後の予定にも影響
5月12日高崎町で、県主催による「都城・北諸地区合併説明会」が開催され約250人が参加しました。説明会では、国の地方自治制度調査会の「今後の地方自治制度のあり方につ

たが12月議会までで構わない」との回答もありました。これにより今後のスケジュールが、先にお知らせした予定より遅くなる可能性も出てきました。

■問い合わせ 企画調整課企画調整係/☎52-1111(内線243)
北諸地域任意合併協議会事務局(高城町役場内)/☎52-2314
<http://www.kitamoro-gappei.com/>

Q.お住まいの町の現状についてどう考えますか?

満足	やや満足	やや不満	不満	わからない	無回答
三股町	28.4%	49.3%	13.8%	5.2%	1.7%
5町平均	22.0%	46.7%	17.2%	9.5%	2.8%

Q.合併した場合、特に力を入れてほしいこと(上位3つ)

三股町	35.2%
5町平均	35.8%

Q.北諸地区の将来像について望ましいと思うものは何ですか?

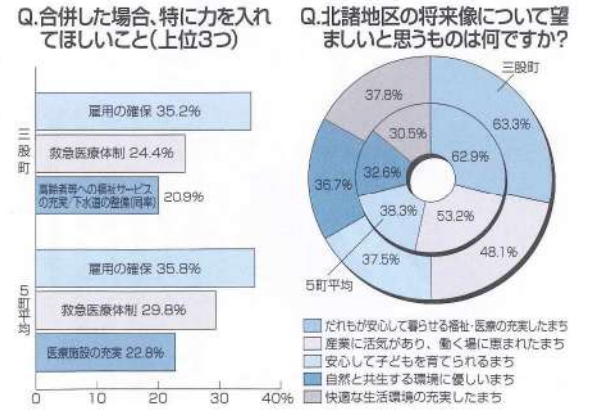
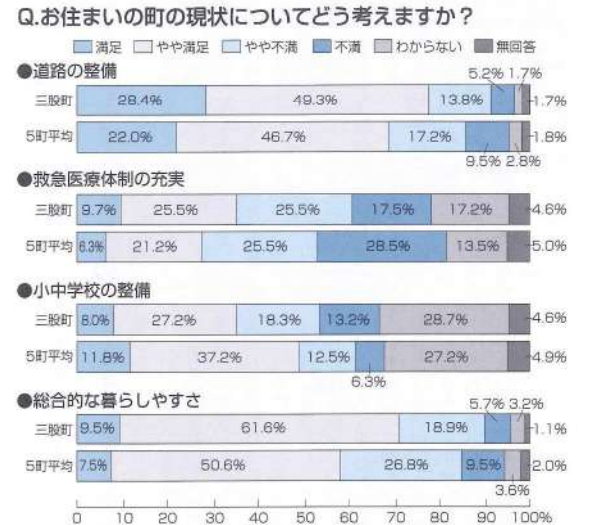
三股町	37.8%
5町平均	37.5%

Q.合併した場合、特に力を入れてほしいこと(上位3つ)

三股町	35.2%
5町平均	35.8%

みんなで考えよう「市町村合併」vol.3

北諸地域任意合併協議会が発足して4カ月。経過や最近の動きについてお知らせします。



三股町立文化会館
〒889-1901 三股町大字増山3404-2
TEL.51-3462 FAX.51-3561

今こそ命の重さを、戦争の悲惨さを：
5月21日、朗読劇「月光の夏」を開演しました。

ヴェートーベンの名曲ピアノソナタ「月光」の調べが観客の心に深く溶け込み、洗練された語り口が強く胸を打つ。第2次世界大戦末期、その狂気の時代の中で尊い命が散っていった。やり切れない思いの忠実な伝達が、想像力を喚起し、見たもの一人ひとりの脳裏に貴重な体験として刻まれました。

翌22日は三股中3年生約350人が平和学習として同劇を鑑賞しました。将来を担う若人が戦争の悲惨さを学び平和への思いを新たにしました。

「魂の歌」みまたにとどかず」
5月号でお知らせした「黒人霊歌 ジュビリーシンガーズオスベルライブ（10月17日）」公演は中止となりました。理由は、アジアで猛威を振るう新型コロナウイルス「SARS」の影響です。この企画は本町と門川町、串間市の3つの文化施設の間で合意したため、本年度事

業の最も充実した企画の一つでした。本公演を楽しみにしていた皆さまにお詫言ひいたします。これに代わる素晴らしい自主事業を計画してまいりますので、皆さまのご来場をお待ちしております。今後の「文化会館自主文化事業」
今後の自主文化事業を次のとおり計画中です（18ページも参照）。※一部内容に変更が生じることもあります。

● 瀧木書得&佐山雅弘
「風の旋律」TOUR 2003
日時/6月20日(金)19時/料金/一般1500円 高校生以下800円
● 日時/6月27日(金)19時/料金/一般500円 内容/とても声の大きいネズミ、やかましいの「ヤカちゃん」のおはなし。劇団道化の3人による楽しいお芝居です。

● 第31回読書感想文コンクール記念事業「ミュージカル「かいけつゾロリ」」
日時/10月26日(日) 内容/あの日いつゾロリがミュージカルでやってくる！みんなぞろりを応援しよう！本とは違う楽しさが広がるよ。



三股町立図書館
〒889-1901 三股町大字増山3406-8
TEL.51-3200 FAX.51-3751

資料一斉点検
6月18日～26日は閉館とします
年1回の「資料一斉点検」を6月18日～26日に行います。この間は休館となります。皆さまのご理解とご協力をお願いします。

子ども読書週間イベント
子ども読書週間（4月23日～5月12日）にちなむ行事を開催しました。子どもも読書会
● 子ども読書会
● 子ども読書会

絵本作家飯野和好氏の講演会
絵本作家の飯野和好氏を招き「絵本めぐり、語り、うなりのおもしろさ」と題して、5月11日に講演会を開きました。親子連れなど約120人が訪れ熱心に聞き入っていました。お気に入り

資料一斉点検
6月18日～26日は閉館とします
年1回の「資料一斉点検」を6月18日～26日に行います。この間は休館となります。皆さまのご理解とご協力をお願いします。

子ども読書週間イベント
子ども読書週間（4月23日～5月12日）にちなむ行事を開催しました。子どもも読書会
● 子ども読書会
● 子ども読書会



①またたび姿で講演する、飯野和好氏
②図書館で原画展も開催、来館者の目を引きました
③来場者のために気軽にサイン

交通事故はもうたくさん
あがな 贖いの日々

贖いとは、罪を償うという意味。ここに掲載してある手記は、交通事故を引き起こして刑務所で罪の償いをしている人たちの悔いの記録です。一瞬の過ちによって、家族、恋人、友人など親しき人々から奪われ、自ら犯した罪を反省している様子が文脈の端々から伝わってきます。このような悲惨な事故を引き起こさないよう、心の戒めにしていただきたいと思います。

(東京交通安全協会提供)

初心者の無謀運転の結末
F.K 21歳 店員

「おい、そろそろ起きろ、お見舞いに行くぞ。父に言われ、飛び起きて自分の車が置いてある庭を見て車が無いのに気づき、起こしてしまつた罪の重さ、背負わなければならない責任に押しつぶされそうな気持ちで、日曜の朝を迎えました。」

忘れもない6月2日。私は3月に高校を卒業したばかりで、車に乗ることが楽しく、その日も会社が終わったので午前中からドライブし、そのまま眠つずにパチンコへ行きました。7時の時報を聞き、友人から大事な電話が入るのを思い出し、家まで1+くらいなのでまだ間に合うかもしれないと思い、車に飛び乗りました。そして、パチンコ店を出ると同時にアクセルを踏み込み、ターボ音とともに走りだしました。

すると、前方左側に停車している車が見えました。何のためらいもなく、反対車線に出てその車をかしたのです。その時、反対車線から車が来るの

が見えたので、元の車線に戻ろうとハンドルを切りました。ところが、初心者だった私は、スピードに合った切り方をせず急ハンドルを切つたため、リヤタイヤが滑りだしてしまいました。

あせつた私は、右に左に大きく切つて車を右往左往させ、フロントを反対車線にはみ出させたまま横すべりしてしまひ、反対車線を走つて来た軽乗用車に衝突させてしまいました。私の車は半回転し、リヤから煙が落ちて止まりました。車が大きくひざを打つた程度のは、まあ大丈夫かと思つた。ところが、私の車もかなりつぶれており、衝突したと思われる付近から5メートルの煙の中に車が倒れて、自分のすぐ前方には、車の重大さに気づいた私は、すぐ女の人に声をかけてみましたが、一度がすかに「うーん」とうなつたとき返事はありません。私は心臓が動いているのを確認して、通りす

がりの車の人に、救急車の要請と警察への連絡をお願いしました。そして、女の人の所へ行こうとする、相手の車の中で、男の人が起き上がろうとしていました。私は「大丈夫ですか、今、救急車を呼びましたから」と言うと、「ああ、大丈夫」という返事が返つてきました。男性は、ペダルとペダルの間に足がはさまり、数力所骨折の重傷でした。2人が病院へ行った後、2時間以上におよぶ現場検証中も相手の容体を無視で聞いてもらひ、おもむきで聞いて、検証が終わるとすぐ病院に向かいました。病院には被害者の男性の親類の方が来ており、被害者の方々は夫婦で、結婚1年目を過ぎた所で、何もかもこれからという時に、私がすべてを踏みこじつてしまったのです。

それから毎日、お見舞いの日々を送つていましたが、6月14日、私の誕生日の日に、女性の方が永遠の眠りにつかれました。これからは、新しい年と成人式を刑務所で迎えます。そして、自分の誕生日には被害者の供養をしていかなければいけません。

それが、死亡事故を引き起こした者の、せめてもおわびの気持ちなどですから……。

国際交流員のコーナー
Anthony アンソニー・チユイ
『谷太郎踊りに挑戦しました』

大分暖かくなってきましたね。いい天気には恵まれたゴールデンウィークに霧島へ行ってきました。みどりの日に「早馬まつり」がありましたね。私は谷太郎踊り保存会の皆さんと一緒に踊りをさせてもらいました。初めて練習を見た時無理だと思ったし、一日中踊ることを全然知りませんでした。ですが、皆さんが優しく頑張つて教えてくださつてなんとかできるよになりました。当日皆さんののおかげで楽しくできて、とてもいい日本の思い出になりました。

在宅介護の相談に
地域で応じます



●協力員16人を委嘱 支援や介護が必要な方や家族の相談に応じる「在宅介護相談協力員」16人に、4月28日、委嘱状が交付されました。

協力員は、いずれも民生委員児童委員の方々。それぞれが担当する地域で相談に応じるほか介護に関する情報提供などを行います。
受け付けた相談は町内2カ所の「在宅介護支援センター」が中心となって専門的に対応。14年度は6201件の相談が寄せられました。福祉保健課では「協力員は気軽に相談に応じたり制度を紹介したり住民に密着した存在。地域全体で支えあう福祉社会の実現に重要な役割を担っています」と話しています。

町議会議員
18人が決まる



●初の無投票 任期満了に伴う「三股町議会議員選挙」は4月22日に告示され、この日に立候補を届け出た18人が無投票で当選しました。

昭和23年の町制施行以来14回目となる同選挙でしたが、無投票となったのは今回が初めてのことで。当選した18人は、4月30日、役場第1会議室で開かれた「当選証書付与式」に出席。式では、細山田ヒサ子選挙管理委員長から一人ひとりに当選証書が手渡されました。任期は5月1日から平成19年4月30日まで4年間で。なお、委員会構成などの新体制は、5月15日発行「こんにち」には議会です」に掲載されています。

大物を狙って！
恒例「釣り大会」



●150人が参加 5月3、4日の2日間、淡水漁業協同組合（池辺紀典組合長、70人）主催による「釣り大会」が三股橋下流で開かれ、連休を利用した家族連れや愛好者など150人が大物釣りを楽しみました。

大会は漁業鑑札の普及のほか町民に憩いの場所を提供しようと毎年続けられているもので、今年は5匹の大物を含む約1300匹（1・3トンの鯉が放流されました。息子の大貴くん(7)と竿を並べた蓼池の福留昭夫さんは、「子どもにも釣りを体験させて4、5年前から来ています。川釣りは海とは違い、家族と行楽を兼ねて安全に参加できるのがいいですね」と話しました。

「まだまだ学びたい」
生涯学習、さつき学園



●45人が入学 教育委員会が主催する生涯学習講座「さつき学園」の第6期生入学式が、5月13日、中央公民館で開かれました。

入学したのは新入生26人と、すでに卒業し再び学ぶお聴生19人の計45人。全員の点呼に続き学園生を代表して、聴講生久松節夫さんが「学習成果を生かして積極的に社会参加を目指します」と決意を述べました。この後オリエンテーションが開かれ、年間カリキュラム（学習科目）や単位について説明を受けました。当学園は、原則として60歳以上の方の生涯学習教室で在学期間は2年。毎月1、2回、さまざまな分野の講座が開かれることになっています。

三股の春。つじまつり
早馬まつり



●つじまつり4万人 6万本のツツジで知られる椎八重公園の「つじまつり」は、4月12日から29日まで18日間わたって開かれました。期間中好天に恵まれた今年は、昨年より1万5000人多い4万人が訪れ春の盛りを楽しみました。

まつり初日にはツツジの苗木や花の苗400本を無料配布。「みやぎさきの女王」の一人池脇香理さん（都城市出身）が、列を作った大勢の観光客に笑顔で手渡しました。
19日にもツツジの苗木300本が無料配布されたほか、来場者の多い週末を中心に野だてやガーデンニング教室、ポニー体験乗馬などの催しも開かれ、まつりを盛り上げました。

●早馬まつり8000人 都城・北諸地方の二大祭として知られる「早馬まつり」は、4月29日、早馬神社で開かれ、約8000人の見物客が訪れました。

「山王原子どもみこし」に続き、「谷太郎踊り」や「餅原棒踊り」、「中米ジャンカン馬踊り」など郷土芸能が次々に奉納され、見物客から盛んな拍手が送られていました。そ



物語性豊かな「谷太郎踊り」



「中米ジャンカン馬踊り」

の後文化協会による舞踊や早馬龍雲太鼓、三股中学校吹奏楽部などがステージを披露しました。

この日は奉納行事として剣道大会や弓道大会が開かれたほか、境内では生け花の展示会や野だてもあるなど多彩な催しにぎわいました。奉納を終えた郷土芸能の一行は地元を中心に練り歩き、三味線や太鼓の音が町内に鳴り響いていました。



「餅原棒踊り」

樺山土地改良区
全国表彰を受賞



●事業意欲に高評 このほど樺山土地改良区（大村昭一理事長、1181人）が、第44回全国土地改良功労者表彰（団体表彰）銀章を受賞しました。

樺山土地改良区は昭和25年設立。同32年から46年に6015haの樺山用水路を新設したほか、同52年から米満地区の水田104haの再区画整理を実施。現在は宮之原で土地利用の集積事業を進めるなど、平成元年の銅章受賞以降も積極的に農業基盤整備を進めていることや、その模範的な運営が高く評価されました。大村理事長は「今後も農業が育ち、発展することを願っています。後継者となる担い手育成や畑地の集積などを進めていきたい」と話しました。



3年玉 2年玉 1年玉
 コンニャク芋／春、「生子」と呼ばれる種芋を植え、育った芋(1年玉)は冬場に掘り上げ貯蔵庫で保管。春を待つて再び植えられます。その秋に収穫したものは2年玉、これをもう1年繰り返し翌年収穫したのが3年玉です。これらがこんにゃくの原料として出荷されています。

緑の魅力 project M

宮之原の展示は「試験農地」にコンニャク芋が仲間入りしました。広く食される「こんにゃく」。その原料がコンニャク芋です。町内でも茶畑や民家の庭先で自生するなど、栽培地は全国で見られるものの約83%が群馬県産です(13年相生産額)。
 町農林振興課では栽培できる新作物を常に模索しています。地産地消

が叫ばれる中、「三股産の芋を使い、町内の製造業者の声がきつかけ」となりました。需要があれば見通しも立ちます。「畑での試験栽培は県内でも久しぶりの試みでは」と話す県農業改良普及センターの協力のもと、中村親一さんによる挑戦が始まりました。植えられたのは西岳で育つ在来種など4種666個。秋の出荷を目指しな

がら、病害虫や気象のデータを分析。土に合うか、栽培可能なかを目標めます。種芋から出る芽は一本だけ。淡い桃色をしたこの芽を傷めてしまつと収穫はできないといいます。「全くの手探り。でも上手く成長すれば、期待は持っています」と中村さん。挑戦の「芽」も、今ようやく出たばかり。大きく伸びてほしいと関係者が見守っています。

こんにゃくの原料「コンニャク芋」。「町内でも作れないか…」新作物の栽培を目指して挑戦が始まりました。

協力! 挑戦! 新作物。大きく育て「コンニャク芋」



(前方左から)こんにゃく製造を営む川路正義さん、中村親一さん、ひとみさん夫妻 (後方)県農業改良普及センター職員、町農林振興課職員



気持ちで勝つ! 見せる「全員バレー」の底力

◎男子バレー部

モットー／全員バレー
 部員数／15人(3年男子4人・2年男子4人・1年男子7人) 顧問／内真
 主な戦績／H15.2JJA杯県選抜大会ベスト8・H14.8全国大会決勝トーナメント進出・H14.7県総合体育大会優勝



主将／大久保和樹さん
 声を出すことを大事にしています。目標は九州大会出場です。技術を磨いていきたい

顧問／高岡伸吾さん
 練習は厳しく、芋を育てる感覚でバレーの成長した姿、私の励みでもあります

礼儀正しい人間になるために

主将／大久保和樹

大会で成績を残すことも大事ですがそれよりも大切なことは、大人になった時社会に通用する人間になるための基本を作ることです。あいさつや思いやり…ほかにもありますが「礼儀正しい人間」になるための部活だと思っただけなんです。ぜひ男子バレー部を一度見学に来てみてください。

「土台づくり」が目標

顧問／高岡伸吾

まず心身ともに健康で、社会に対応できる人間づくりを一番に掲げ競技力向上に努めています。しっかりと土台が出来ると、自信もつき機転の利いた素晴らしい行動やプレーが行え、あらゆる困難に打ち勝つていきます。この土台づくりが目標。1年から3年まで同じ練習内容で同じ指導を行います。「全員バレー」で試合に臨んでいます。

FACE
 がんばれ三股中学校

7月の行事

- 赤ちゃん健診
 - 期日 7月7日(月)
 - 時間 午後1時15分～1時45分
- すくすく教室
 - 期日 7月28日(月)
 - 受付 午前9時30分～10時30分
- 1歳6か月児健診
 - 期日 7月14日(月)
 - 受付 午後1時～1時30分
- 3歳児健診(3歳6か月から7か月児が対象)
 - 期日 7月29日(火)
 - 受付 午後1時～1時30分
- リハビリ教室
 - 期日 7月2日(火)・9日(火)・23日(火)・30日(火)
 - 時間 午前10時～午後2時30分

結核検診、基本・婦人健診、大腸がん・乳がん検診

■日程・場所 〇日は、午前中のみの実施です

6月13日(金)	3地区公民館
17日(火)・19日(水)・20日(木)	7地区公民館
24日(火)	5地区公民館
26日(木)	4地区公民館
27日(金) 7月1日(火)・3日(水)	6地区公民館
4日(金)	8地区公民館
8日(火)・10日(水)	9地区公民館
11日(金)・15日(火)・17日(木)・18日(金)・22日(火)・24日(木)	健康管理センター

■受付 午前9時～11時 午後1時～2時
※対象者には、受診票・大腸がん検査セット等を送付します。受診票が届かない場合は、直接会場へお越しください。

一「乳がん検診」について

あらかじめ申し込みが必要です。申込者には後日、受診案内のハガキをお送りします。自己負担として1,000円が必要です。6月24日(火・5地区公民館)と7月4日(金・8地区公民館)では、乳がん検診を実施しませんのでご注意ください。

予防接種を受けましょう!

BCGは結核の予防接種です。感染や発病を防ぐためにも積極的に受けましょう。

- 期日 ツベルクリン反応検査/6月23日(月)
BCG/6月25日(水)
- 受付 午後1時～2時
- 受けられる年齢 生後3か月～4歳未満
- 受けるのが望ましい年齢 生後3～12か月
- 持ってくるもの 母子健康手帳、印鑑

5月1日『健康増進法』が施行されました

現在、みんなが健康で明るく元気に生活できる社会の実現のために、21世紀の国民健康づくり運動「健康日本21」が実施されています。これを支える法基盤が「健康増進法」で、健康づくりをより強力に推進するものです。国、県、市町村は地域の実状にあった計画を立て実行していくとともに、健康関連団体やマスコミなどと協力し、正しい情報の提供や健康づくりの事業を行っていきます。国民は一人ひとりがさまざまな情報や事業に積極的に目を向け、どうすれば元気で長生きできるか、自ら考え実行していくことが大切になります。あなたもできることから始めてみましょう!

しっかり「手洗い」しましょう

見た目にはきれいでも、手には雑菌がたくさん付着しています。病気や食中毒などの予防のために「手洗い」は基本です。外から帰ったら、調理の前や食べる前など、しっかり「手洗い」を習慣にしましょう。

一「手洗いの手順」

- ①指輪、時計を外す
- ②流水で汚れを落とした後、せっけんをとり泡立てる
- ③手のひら、指と指の間を中心に両手をよくこする
- ④手のひらを引っかくようにして、爪先をよく洗う
- ⑤流水でよく洗い流す
- ⑥乾いた清潔なタオル等でふく

知っていますか? 食生活指針 ④

「調理や保存を上手にして無駄や廃棄を少なく」

- 賞味期限や消費期限を考えて利用しましょう ●買いすぎ、作りすぎに注意して、食べ残しのない適量を心がけましょう
- 定期的に冷蔵庫の中身や家庭内の食材を点検し、献立を工夫して食べましょう

食生活指針…国民一人ひとりが日常の食生活に対する自覚を持ち、具体的に実践できる目標として10項目を示したものです。

介護保険施行時(12年4月)のホームヘルプサービス利用者の減額申請

- 高齢者福祉係(内線163)
減額対象者は、生計中心者が所得税非課税(生活保護受給者世帯を含む)であって、介護保険施行前1年の間に高齢者施策によるホームヘルプサービスの利用実績があり、介護保険施行後も利用実績のある65歳以上の方および障害者施策によるホームヘルプサービスの利用実績のある65歳に到達した障害者の方です。
有効期限が6月30日(月)までとなっておりますので、7月18日(金)までに更新手続きをしてください。
※減額申請書、生計中心者の所得がわかるもの、介護保険証、認定証、印鑑をご持参ください。
※対象者の方については、お知らせいたします。

社会福祉法人等による減免について

- 高齢者福祉係(内線163)
社会福祉法人がその社会的役割にかんがみ、低所得者の方でも特に厳しい状況にある方について利用者負担の減免を行い、費用の一部を助成します。
有効期限が6月30日(月)までとなっておりますので、7月18日(金)までに手続きをしてください。

家族介護慰労金支給事業について

- 高齢者福祉係(内線163)
住民税非課税世帯の者で、重度(要介護4、要介護5)の在宅高齢者が過去1年間介護保険サービス(年間1週間程度のショートステイの利用を除く)を受けなかった場合に、その者を現に介護している家族に慰労金として年間100,000円を支給します。
※印鑑、通帳をご持参ください

児童手当現況届(年1回)の受付をします

- 児童福祉係(内線161・167)
児童手当の受給者は、毎年6月に児童の養育状況などを確認するため、「現況届」を提出する必要があります。
この現況届を提出しない場合、受給資格があっても6月以降の手当を受けられなくなりますので、次のとおり手続きをしてください。

受付の対象は、小学校就学前の児童を養育されている方です。現在認定中の受給者については、郵送で直接案内します。ただし、公務員の方は所属庁での扱いとなります。

- 受付期間 6月17日(火)～20日(金)
- 受付時間 午前9時～正午、午後1時～4時
- 受付場所 役場4階 第2会議室
- 持参するもの
 - ①印鑑 ※認印で可
 - ②健康保険証 ※受給者のもの
 - ③普通預金通帳 ※郵便局以外のもの
 - ④所得証明書
 - ※「児童手当用」のもの
 - ※15年1月1日に在住の市町村役場で「所得証明書(児童手当用)」を受領しお持ちください。ただし、同日に三股町に在住していた方は必要ありません。
 - ※所得証明書の交付を受けるためには、住民税が課税されなくても申告をする必要があります。

⑤年金加入証明書
※「国民年金以外の厚生年金等の加入者」は、この証明書が必要です。事業所に証明を受けてください。証明書用紙については、現在認定中の方には現況届の案内文書と一緒に郵送します。

⑥別居監護申立書
※受給者とその児童が別居している場合に必要です。14年度に該当していた方には現況届の案内文書に同封しますが、必要な方は役場までご連絡ください。

■所得制限限度額
平成15年度の児童手当は、「平成14年中の所得」によって審査されます。平成15年度の所得制限限度額は次の表のとおりです。

扶養親族の数	所得制限限度額 (単位/万円)	
	児童手当	特例給付
0人	301	460
1人	339	498
2人	377	536
3人	415	574
4人	453	612
5人	491	650

※「特例給付」は、国民年金以外の厚生年金等加入者のみが該当します。

お知らせ

ご注意ください

水道に関する「訪問販売」などについて

最近、町内で水道局職員を装って、給水管のクリーニングを勧めたり、「水道水の水質調査をしている」などと言って浄水器を販売したり、「赤さびの除去」などの作業を強引に勧めたりする業者などが増加しています。

水道局では、敷地内水道管のクリーニングの委託や赤さびの除去の委託、指導はしていません。不審に思われた時は、水道局にお問い合わせください（日曜や祭日でも結構です）。

本管から分岐して布設された水道管は道路部分も含め全て個人の所有物ですので、その水道管のクリーニングをするかどうかは個人の判断になりますが、一般的に、通常の使用で赤さびなどが蛇口から出てくるような事がなければ問題は無いものと水道局では考えております。

また、水道管の取り替えなどの改造工事を伴うものは、水道局から指定されている一定の資格を満たした指定工業者が行うことになっていて、資格が無い業者が行うことはできない（給水条例第6条第1項）こととなっています。

お問い合わせ
水道局工務係
☎52-1111(内線172)

電報送りつけ返済要求にご注意!

最近、貸し付け実態がないのに返済を要求する「カラ貸し事業」が増加しています。県内では約100件の困りごと相談がきています。

内容は「電報が届いたが全く身に覚えのないことでお金を請求される」というものです。

※身に覚えのない差出人の場合、配達員にその場で電報の受け取りを拒否する。
※もし、気づかず受け取った場合でも、身に覚えがなければ問い合わせの電話などしないようにする。業者に問い合わせの連絡を入れると電話番号が知られ、執拗な請求を受けることがあります。絶対にかけないようにしましょう。

なお、「カラ貸し」は、電報ばかりでなく、インターネット・携帯電話にメールでサイト利用請求する類似手口もあります。

お問い合わせ
都城警察署生活安全課地域安全係
☎24-0110

合併浄化槽

「小型合併処理浄化槽」設置の補助

小型合併処理浄化槽を設置される方に設備費の一部を補助しています。小型合併処理浄化槽の設置を予定されている方は、役場町民生活課までお問い合わせください。

補助対象地域は、農業集落排水区域および公共下水道認可区域を除く町内全域です。

補助金額は次のとおりですが、補助基数(予算の範囲内)には限りがありますので、補助を希望される方は早めにお申し込みください。

補助内容=5人槽 /354,000円
6~7人槽/411,000円
8~10人槽/519,000円

お問い合わせ
町民生活課環境保全係
☎52-1111(内線116)

清掃工場

6月16日~8月16日 搬入できません

清掃工場定期点検整備のため、下記の期間は、個人・業者にかかわらず、粗大ごみ、剪定くず、草木などの搬入はできません。

また、下記の期間以降も破砕機が使用工場へ確認してください。

搬入できない期間=
6月16日(月)~8月16日(出)

お問い合わせ
清掃工場
☎23-0277

中止のご案内

平成15年度三股町ふるさと振興人材育成中学生・高校生海外派遣事業を、「中止」します

今年7月下旬から8月上旬に計画していた、中学生・高校生海外派遣事業『オーストラリアホームステイ研修』は、中国などを中心とした新型肺炎(重症急性呼吸器症候群=SARS)の流行、およびイラク戦争による世界の政情不安(テロなど)の理由により中止します。

なお、国内派遣事業『沖永良部島研修』は予定どおり実施します。

お問い合わせ
教育委員会生涯学習課社会教育係
☎52-1111(内線434)

土砂災害防止

6月「土砂災害防止月間」

6月1日~7日「かけ崩れ防止週間」

梅雨時期は、全国各地で土砂災害が発生し、多くの人命、財産が失われています。日ごろから土砂災害について注意を払い、緊急災害時の身の安全について家族で話し合いをしておくことが大切です。

土砂災害防止月間=6月1日~30日
かけ崩れ防止週間=6月1日~7日

お問い合わせ
建設課土木係・維持係
☎52-1111(内線354)

障害者雇用

障害者雇用継続助成金について

この制度は、常用労働者が在職中に業務災害、交通事故、疾病などで中途障害者となった後も、継続して雇用する事業主に支給される助成金です。

中途障害者作業施設設置等助成金=
第1種/施設・設備の設置に要する費用の3分の2。限度額は中途障害者1人につき450万円
第2種/施設・設備の賃借に要する費用の3分の2。限度額は中途障害者1人につき月額13万円(3年間)
重度中途障害者職場適応助成金=
重度(1・2級) および45歳以上の中

途障害者が対象。支給額は月額3万円(3年間支給)

お問い合わせ
(社)宮崎県障害者雇用促進協会
☎0985-29-9052

相談窓口

「行政相談」について

次の日程で行政相談が実施されますので、お気軽にご相談ください。

日時=6月9日(月) 午前10時~正午

場所=三股町老人福祉センター
相談委員=細山田ヒサ子さん

お問い合わせ
総務課行政係
☎52-1111(内線224)

「特設人権相談」について

相談は無料です。秘密の漏れる心配はありませんのでお気軽にご相談ください。

日時=6月4日(水) 午前10時~午後3時
場所=三股町老人福祉センター

受付=人権擁護委員 轟木秀明さん
同委員 赤池徹さん

お問い合わせ
町民生活課戸籍住民係
☎52-1111(内線115)

「ふれあい法律相談」について

社会福祉協議会では、毎月3木曜日に法律相談(無料)を開設しています。

日時=6月19日(木)
午後1時30分~4時30分

場所=三股町老人福祉センター

内容=土地、建物、登記、遺言、結婚、離婚、金融上のトラブルなど、生活にかかわる法律上のあらゆる相談や悩みごとに対して、専門の弁護士が適切にお答えします。

申し込み先=当日は予約制です。希望される方は必ず1週間前までに、社会福祉協議会にお申し込みください。秘密は固く守られます。

お問い合わせ
社会福祉協議会 ☎52-1246

スポーツ祭

第10回三股町体育協会スポーツ祭

健康増進と体力向上を目指して、スポーツ祭が開催されます。皆さんのご参加をお待ちしています。

バレーボール競技は「練習日程」を設けています。

詳細はお問い合わせください。

総会開会式日時=
7月6日(日) 午前8時30分

総会開会式場所=
旭ヶ丘運動公園陸上競技場
雨天時/第6地区公民館

競技会場=ソフトボール/旭ヶ丘ソフトボール場ほか 弓道/町弓道場
ソフトテニス/町中央テニスコート
四半的弓道/町四半的弓道場

ゲートボール/旭ヶ丘ゲートボール場
陸上/旭ヶ丘陸上競技場
パドミントン/第6地区公民館

バレーボール/武道体育館・勤労体育センター

お問い合わせ
体育協会事務局
(教育委員会生涯学習課社会体育係)
☎52-1111(内線432)

きりしまんぢだ

●三股町

柳橋里美コンサート

日時=6月15日(日) 午後6時30分開演
場所=三股町立文化会館

入場料=前売1,500円・当日2,000円
全席自由

出演=独唱/柳橋里美 ピアノ/マルコ・カヴァツァ(イタリア)

お問い合わせ
柳橋里美友だちの会・夢盆地社中
☎52-4189(丸山)

●山之口町

第45回人形浄瑠璃定期公演

日時=6月15日(日) 午後2時開演
場所=人形の館(269号線沿い・麓)

演目=三番叟(娘手踊り)、間狂言太郎の御前迎えほか

お問い合わせ
山之口町教育委員会社会教育課
☎57-3111

お問い合わせ
三股町役場 ☎52-1111(代) 52-4944

●高崎町

七夕まつり「願いごと募集」

あなたの願いごとは何ですか?日本一星空の美しい街、高崎町のちびな天文台から七夕さまへあなたの願いごとを届けます。大賞、優秀賞の表彰もあります。

願いごと=七夕さまに願ひする内容で30字前後の短い文にまとめ、短冊、ハガキ、FAX、Eメールのいずれかで応募。1人何通でも応募できます。

期限=7月7日(月) 消印有効

応募先=〒889-4505 高崎町大字牟田1461-22 七夕まつり「願いごと」係
FAX 62-4936

URL http://www.bonchi.jp/tanabata/
E-Mail negaigoto@tachibana-temmondai.jp

お問い合わせ
七夕まつり実行委員会
(ちびな天文台)
☎62-4936

●愛のご寄付

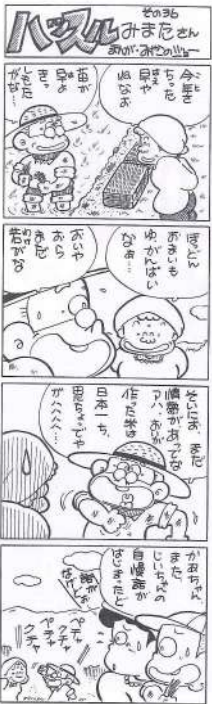
町社会福祉協議会では、忌明け寄付の次のとおりいただきました。

故人のご冥福をお祈りいたしますと共に、社会福祉発展のために有意義に利用させていただきます。

誠にありがとうございました。

平成15年4月1日から30日まで

Table with columns: 寄付者, 続柄, 故人名, 年齢, 地区, 金額. Lists donors and their contributions.



◎町のおいち
三股町にはいろいろ発掘される土器から、新石器時代より各所に人が住んでいたことがわかります。また、その名の起源は「古くから川三股、故になりて置れたら」という古い古書にあり、その名「三股」をとどめているといわれます。

徳川時代は薩摩藩に属し、明治初年五戸長を一元として、戸長役場と改称しました。当時の地頭三島通勝公は飛騨太田を領土としておこし、産業を奨励し教育の振興をはかり進歩を遂げ、ここに三股の基礎が築かれたのです。

明治23年、町村制実施により三股町となり、昭和23年5月3日に町制を施行して名実ともに三股町として発足しました。以来自治の発展に努め、文化農村建設と進歩し、さらに今年多くの企業誘致により町民の所得向上をはかりながら住みよい豊かな田園工業都市をめざして躍進しています。

◎町章
町の木「イチョウ」を国家化したもので、外形は丸く円満で、すなわち和やかさを表し無限を意味しています。

◎町の花「ササキ」
◎町の鳥「アマガモ」
◎町の木「イチョウ」

三股町の人口	
平成15年5月1日現在	
・男/11,494人	・女/12,912人
・計/24,406人	・前月比-8人
・世帯数/8,947戸(+23戸)	
・出生/19人	・死亡/19人
・転入/157人	・転出/165人

No.394 2003.6
発行・編集/三股町総務課
〒689-1935
東条北條橋郡三股町五本松1番地1
TEL.0986-52-1111 FAX.0986-52-4944

100%この広報紙は、古紙配合率100%の再生紙を使用しています。

17広報みまた 2003.6

6 June みまた ぐらしのカレンダー

※診療時間 午前9時～午後6時 ※やむを得ず変更する場合がありますので23-5555までご確認ください。
※商料については25-4100にお問い合わせください。

1日	◎おおくぼクリニック 26-1500(千町) (内) ◎西浦病院(内) 25-1119(広原町) ◎たけしたこども医院 51-0005(三股町) ◎福田クリニック 46-1122(鏡原町) (外・内) ◎永井整形外科(整) 51-1122(三股町) ◎中山耳鼻科(耳鼻) 24-2648(豊ヶ丘町)
2月	・不燃物 ●図書館休館日
3火	・可燃物
4水	
5木	・缶・トレイ
6金	・可燃物
7土	
8日	◎藤元早鈴(内・小) 25-1212(早鈴町) ◎原田医院(内・小・外) 23-7285(郡元町) ◎佐々木医院(内) 62-1103(高城町) ◎マドコロ外科 22-0138(小松原町) (外・骨・整) ◎ならはら皮膚科 22-1455(志比田町) (皮膚) ◎野田医院(産・婦) 24-8553(蔵原町)
9月	・不燃物 ●図書館休館日
10火	・可燃物
11水	
12木	・ペット・びん
13金	・可燃物
14土	
15日	◎富田医院(内・小) 23-4586(栄町) ◎松山医院 24-1046(上川東) (内・骨・整・リウ) ◎大岐医院(内・骨・外) 57-2025(山之口町) ◎矯正形(整) 23-7236(中町) ◎土井外科(骨・外) 22-1825(上東町) ◎小山田眼科(眼) 22-0710(松元町)
16月	・不燃物 ●図書館休館日
17火	・可燃物
18水	・図書館休館日
19木	・缶・トレイ ●図書館休館日
20金	・可燃物 ●図書館休館日
21土	・図書館休館日
22日	◎宮永病院(内・骨・外) 22-2015(松元町) ◎柳田病院(小・内) 22-4862(東町) ◎あきと内科胃腸科 46-5500(郡原町) (内・骨) ◎西平外科(外・骨) 25-5551(久保原町) ◎阪田整形外科クリニック 46-5115(上町) (整) ◎すみ産婦人科 23-1152(東町) (産・婦)
23月	・不燃物 ●図書館休館日
24火	・可燃物 ●図書館休館日
25水	・図書館休館日
26木	・ペット・びん ●図書館休館日
27金	・可燃物

28土	◎田口クリニック(内) 24-0600(下川東) ◎ベテスダクリニック 22-1700(年見町) (内) ◎政所医院(内・小) 58-2171(高城町) ◎寺本整形(整) 22-1171(北原町) ◎はまだクリニック 45-2266(祝吉町) (外・骨・整) ◎永吉眼科(眼) 22-1530(姫城町)
29日	
30月	・不燃物 ●図書館休館日

◎7月の予告

1火	・可燃物
2水	
3木	・缶・トレイ
4金	・可燃物
5土	
6日	◎坂元医院(内・骨) 22-0360(牟田町) ◎ゲイオークリニック 46-4500(一万城) (内・小) ◎出水医院(内) 59-9424(高城町) ◎三州病院(外・骨・内) 22-0230(花輪町) ◎石井皮膚科(皮) 23-4588(蔵原町) ◎丸田病院(産・婦) 23-7060(八幡町)
7月	・不燃物 ●図書館休館日
8火	・可燃物
9水	
10木	・ペット・びん
11金	・可燃物
12土	
13日	◎森山内科クリニック 21-5000(南尾崎町) (内) ◎吉井小児科(小) 22-3285(千町) ◎あきづき医院 36-0534(上水流町) (内・小・内) ◎宗正病院(外) 22-4380(八幡町) ◎大島整形(整) 38-0561(吉尾町) ◎ふたみ眼科(眼) 38-5532(郡北町)
14月	・不燃物 ●図書館休館日
15火	・可燃物
16水	・図書館休館日
17木	・缶・トレイ
18金	・可燃物
19土	
20日	◎共立病院(内) 22-0213(蔵原町) ◎いづみ内科(内) 22-7111(高城) ◎山田医院 64-2816(山田町) (内・小・リウ・アシ) ◎福島外科(外・骨) 38-1633(郡北町) ◎安藤医院(骨・外・内) 39-2226(郡南町) ◎吹上耳鼻科(耳鼻) 21-4133(高城)
21月	◎野辺医院(内・骨) 22-0153(上町) ◎下長飯クリニック 39-0800(下長飯町) (外・内) ◎海老原内科(内・小) 64-1211(山田町) ◎吉松病院(外・整) 25-1500(蔵原町) ◎横山病院(産) 22-2806(郡南町) ◎くぼた眼科(眼) 26-3100(南尾崎町)

文芸三股

【短歌】◆三股短歌会
辛せは年とるんことか喜々として
踊る唄ふのふくよか七十路
「元氣まつし」に参加して、歌を踊り、ダンスなどさまざまな演技を見せたいと、心から楽しかった思いを詠んだ一首です。計画して下さった町当局に心からありがたさを申し上げます。

長病みの夫に見せたい好みたる
辛夷まばゆしまでに満つるを

岩崎民子

今村良

【俳句】◆三股椿俳句会

小鏑釣る税関ふ頭昼休み
北九州の門司岸壁に税関があったころの昼時の風景です。第2次世界大戦の時には、この岸壁から戦艦に向けて兵隊や軍馬が出發して行きました。戦後の平和な時代になると、昼休み時にはこんな風景が見られたものです。

日焼け止め効き目信じてクラブ振る
グラウンドゴルフを楽しんでいるのが夏になると日焼けが心配だ。しかし私は日焼け止めをつけているからと、のんきに構えている。紫外線の危険性も知られているが、日焼け止めの効き目を信じて、楽しくクラブを振っている。

川原順子

内村初美

【郷句】◆三股郷句

過疎ん中け 喜こつ踊い 鯉幟
孟宗竹に鞭が大きく膨らんで、元氣よく泳ぐ鯉は橋下田舎でもなかなか見られなくなつた。昔はあちこちに、橋下まで上げて、勇ましく昔の鯉の様子が見られたものだが、過疎の中に立っていても自ら立つておくれぬもの。

良か季節 娘は再三 隈元都城男
いい「良」は持ちこたになり気が体を悶れ悶れ、つい食も進む。隈元城なども食べ過ぎず、気にかかると体が重く、それこそ毎日のように喉に響いている。娘心はとんちなもか。

楠原山椒

わが家の一番星



やんちゃな
美少女!!
オツ・レジャー!
松下美咲
ちゃん(2歳)
◎平成13年3月31日生まれ
◎和明さん・佐祐美さんの二女



小柄だけど
私気いっぱいのみみ。
私たちの元氣の源です。
石山美羽
ちゃん(1歳)
◎平成14年5月9日生まれ
◎義隆さん・優子さんの長女

お便りやイラスト、お子さまの写真を募集しています。
皆さまからの便りを募集しています。ふだん生活で感じたことや皆さまへのお願いなどを400字以内
に、またアニメのヒーローなどをお書きの上お送りください。

◎わが家の一番星

3歳以下のお子さまの写真とコメントを添えてお申し込みください。

■問い合わせ 総務課秘書広報係 ☎52-1111(内線222)

茶じよけ

アジアが激震に見舞われています。新型肺炎「SARS」です。死亡率が高いと報道され、まして、新型。過剰反応を戒める論調もありながら、連日マスク姿の市民や防護服姿の消毒風景が伝えられました。外国のこと...と高をくくっていた方もいるかもしれませんが、感染者の1人が日本で見光していた事実が明らかに。▽町内にも打撃です。中高生海外派遣事業を今年中止、また自主文化事業で10月に来館予定だった「アメリカ」は来日中止を決定しました。▽感染拡大を防ぐことは大切な役目の一つ。SARS発覚に際し公表が遅れたとの指摘もあります。経済、文化、情報通信、あらゆる分野で国内外の文化・交流が何れも、問い掛けられている。情報と英知を共有し人々に信頼を得ていく姿やタイムイン。身近に置き換えてみると、皆さんにはどう映りますか？



佐山雅弘 Masahiro SAYAMA

ピアニスト、作曲家
53年、兵庫県出身。国立音楽大学作曲科時代から30年近い音楽活動を展開。共演したアーティストは数え切れない。加山雄三や雪村いずみのコンサート音楽監督のほかフジテレビゴールデン洋画劇場テーマ曲の作編曲も手がけた。現在、ジャズを中心にあらゆるジャンルで活動するスーパーピアニストである。



瀬木貴将 Takamasa SEGI

サンボニーニヤ奏者
66年、東京都出身。中学1年の時アンデスの民族楽器「サンボニーニヤ」と出会い独学で学ぶ。85年に渡った南米ボリビアで4枚のレコードをリリース。92年には日本でも活動開始。CDリリースやライブのほか、小林靖宏(coba)や渡辺香津美、THE BOOMの宮沢和史など国内外のアーティストと共演を重ねる。

瀬木貴将&佐山雅弘
～風の旋律～
Tour 2003

6月20日(金) pm7:00

大人/1,500円 高校生以下/800円
全席自由・未就学児の入場はご遠慮ください



オルフェウス

「ろう者と聴者が共につくる」
デフ・パペットシアター・ひとみ

デフ・パペットシアター・ひとみ
ろう者と聴者が共につくる
「ろう者と聴者が共につくる」
デフ・パペットシアター・ひとみ
ろう者と聴者が共につくる
「ろう者と聴者が共につくる」
デフ・パペットシアター・ひとみ

6月13日(金) pm6:30

大人/1,500円 高校生以下/700円
全席自由・未就学児の入場はご遠慮ください



ねずみのヤカちゃん

劇団道化

ドドさんの家のカベのすきまに、あかさんねずみと子ねずみの兄弟が住んでいました。お兄ちゃんお姉ちゃんねずみはずかしくなりましたが、小さな弟ねずみはとても声が大きいので、「やかまじやの“ヤカちゃん”」と呼ばれていました。ある晩、ヤカちゃんはチーズを食べに行こうと台所へ、そこで窓から入ってきたどろぼうと出くわしました。そこでヤカちゃんは…

6月27日(金) pm7:00

チケット/一律 500円(200席限定)
全席自由

未就学児大歓迎です

～電話予約を受け付けています～